



【環境保全】環境保護週間---リサイクル、低炭素生活

香港伊藤忠と広州伊藤忠の二社は毎年、内容豊かでクリエイティブな「環境保護週間」を開催しました。様々な活動に参加することで、従業員たちに環境保護の重要性を深く認識させ、環境保護への意識を高める良い機会になりました。

2022年9月、香港伊藤忠は「リサイクル、低炭素生活」の理念を宣伝するため、社内で食品、飲料の包装箱などの各種廃棄物の回収活動を実施し、回収廃棄物を専門回収機構に寄付しリサイクルしました。また、従業員の健康意識を高め、低炭素社会や二酸化炭素排出削減のライフスタイルを宣伝するために、従業員一人一人にベジタリアンランチを用意しました。

2022年8月、広州伊藤忠ではアリペイの「螞蟻森林」アプリ上で「広州伊藤忠の植樹」プロジェクトを設立し、仮想の木を植えました。歩行、公共交通機関の利用、ネットで水道・電気・ガス料金を納付することなどを通じて、二酸化炭素排出量を減らし、その結果で得たエネルギーで「植樹」に水やりをし、仮想の木を成長させるという内容です。また、仕事のほかにオフィスで健康体操コースを開設し、従業員に栄養のバランスを整えたベジタリアンランチやフルーツを用意し、従業員に健康、低炭素生活の重要性を意識させました。

「環境保護週間」の期間は短いものの、従業員に健康的で環境にやさしい生活理念を周知することで、従業員の「リサイクル、低炭素生活」の意識醸成が達成できたと思います。

